

## 2020年度3年次編入学試験「専門試験」「小論文」等の狙い・意図・採点のポイント

学科・専攻	専門試験（芸術学科は小論文）		面接	
	狙い・意図		狙い・意図	
日本画			持ち込み作品のプレゼンテーションをおこなった。	×
油画			提出した作品が、該当学年に相当する技術力、表現力を持ち得ているか。 大学編入後のビジョンはあるか。 書段のような意図で制作しているか。 本学油画専攻を選んだ理由が明確かどうかなど、総合的に判断して採点を行った。	×
版画			・コミュニケーション：質疑応答への反応、理解力、伝達能力 ・人間力：積極性、生活習慣 ・制作：制作への取組み、独自の視点、将来性 これらを評価ポイントとして、過去、現在、未来への質問と作品のプレゼンテーションにて総合的に判断致します。	×
彫刻			本学への編入理由と、彫刻領域に対する認識や興味その他、編入後の研究領域への意欲や卒業後の希望進路などを質問し、編入後の制作意欲を図りました。	×
工芸			なぜ本学の工芸学科を選んだのか、そして学びたいのか。 将来の展望等について熱意と説得力のある答えを望む。 これまで学んだ専門分野での到達度と、さらに今後の本学での専門授業に対応する力をみるため、これまでの研鑽の蓄積がうかがえるファイルや資料の充実を望む。 また、人物から受ける熱意などもあわせて判断する。	×
グラフィックデザイン	・理解力 問題の把握、理解が正しいか ・伝達力 問題の意図や状況を正確に表現しているか ・発想力 問題を造形化するアイデアが優れているか ・描写力 構図、形、動き、質感などを描写することに必要な技術が優れているか ・個性 テッサンからうかがえる品格、感性に優れているか ・3年次に相当する能力を有するか		・編入学志望理由が明確であるか ・授業への取り組み意欲があるか ・持参作品による描写力、色彩・構成力の基礎的造形力の評価	×
プロダクトデザイン	・理解力 問題の把握、理解が適切か ・発想力 アイデアが優れているか ・独創性 他にないアイデアか ・実現力 アイデア具体化方法の知識があるか ・表現力 アイデアが伝わる表現か ・3年次に相当する能力を有するか		・授業に必要な対話力があるか ・本専攻の内容を理解しているか ・本専攻への入学意図は明確か ・自分の意見を述べられるか ・学習意欲が感じられるか	×
テキスタイルデザイン	・理解力 問題を把握し意図を理解しているか ・観察力 対象に向き合い細部まで丁寧に観察しているか ・描写力 構図、形態、質感などを描写する基礎的な力が備わっているか ・色彩表現力 モチーフの観察から抽出した色を中心に、優れた配色がなされ表現できているか ・個性 出題に対して積極的に取り組み、自由に発想し独創的に表現しているか		・授業についていくことができる日本語によるコミュニケーション能力があるか ・本専攻の特徴を理解し志望理由と留学する意図が明確であるか ・授業への取り組みの熱意、意欲があるか ・持参作品に基礎的造形力、色彩表現力、独創性があるか ・将来にどのようなビジョンを持っているか	●
環境デザイン	本学科の2年生と同等の基礎的造形力、および基礎的テッサン力があるか。 形、空間を把握し、平面上に表現する能力があるか。		大学を変えて学ぶ理由が、はっきりしているか。 今までの2年間で学んだものを的確にプレゼンテーションできるか。 本学の授業を理解できるだけの専門的な知識が備わっているか。	×
情報デザイン メディア芸術コース			・ポートフォリオに基づくプレゼンテーションで、作品のコンセプトや制作過程を自分の言葉で伝えることができるかどうか。 ・前所属の活動の実績について。 ・志望する分野に関する専門的な知識や認識がどれだけできているか。 ・卒業後に、どのような将来ビジョンを持っているのか。	×
情報デザイン 情報デザインコース			1) 作品が学部2年次終了レベルの品質であるか 2) 作品のプレゼンテーション力、対話・コミュニケーション力は確かか 3) 入学後の具体的な学習・研究イメージがあるか 4) 卒業後、デザインに対するビジョンがあるか	×
芸術	論述の着眼点が出題内容に対して適切であるか、論旨は明確で説得力があるか、卒業論文を書き上げるのにふさわしい能力があるかという点が判断基準になります。 常論的にまとめた文章より、テーマに踏み込んだ独自の発想を期待しています。		芸術学科で何を学びたいか、受験生の知的好奇心や学業および芸術への熱意、卒論で何を書きたいか、将来の展望を質問し判定します。	×
統合デザイン	・理解力 問題の把握、理解が正しいか ・観察力 日常の気付きからアイデアを導きだしているか ・発想力 イメージを具体化するアイデアが優れているか ・描写力 構図、形、色、質感などを描写することに必要な技術が優れているか ・視点 事象をとらえる感覚とその表現が適正で感性に優れているか		・入学志望理由が明確であるか ・本学科の内容を理解しているか ・授業に必要な対話力、語学力はあるか ・授業への取り組みの意欲があるか	×
演劇舞踊デザイン 演劇舞踊コース	舞踊：歩き/ジョギング/音楽と一緒に即興的な動きの3つの項目を実施。 身体を動かしながら日本語の口頭での指示を聞き取り、指示を基にして何らかの実践することができているかを見た。 聞こえてきた音楽を、自分なりの身体的な感覚で受け取る試みができるかどうかを見た。  演劇： 1) 自己紹介 自己を表現する力を見た。 2) 今日朝起きてから家を出るまでの出来事を即興的に表現するエチュード。 発想力や表現の独自性を見た。 3) 激しく動き続けた後(20秒)、最後に自分の持てる最大限の声を出す(5秒)。 声量や声の大きさを確認すると同時に、求められたことに対しての各自のエネルギーのかけ方を見た。 4) テキストの台詞を読む。 言語的な表現能力と感性、表現の幅を見た。 5) 全員で一つのテーマを表現する寸劇を創作する。 自由な課題の中でどの様な発想をもつか、集団創造におけるコミュニケーション能力が高いかを見た。		3年次以降、演劇と舞踊どちらの科目を履修する意思があるかについて確認した。 また、これまでの舞台表現における経験の有無についてと、今後どの様なことを求めて受験しているかについて尋ねた。 演技試験の感想、日常的にどの様な事柄に興味があるかを尋ねた。	×
演劇舞踊デザイン 劇場美術デザイン コース				

## 全学科共通小論文

- 1) 題：「美術の力」という題で、あなたの専門分野をふまえて、800字程度の文章を書きなさい。
- 2) 美術が人間や社会に対して、どのような働きかけをするかを問い、今後の学習の目標をどこに置いているかを判断した。
- 3) 文章が論理的であるか否か。また、具体的な事例をあげて述べられているかという点については加点材料とし、既学習内容を踏まえ、本学での勉学意欲をどのように抱いているかについても考慮した。